

## 第1回 地域コーディネーター養成プログラム開発研究会のご案内

震災発生から4年を経た今、我々の住む東北は復興への道のりを少しずつですが着実に歩んでいます。その背景には、自分たちの地域の未来をつくろうとゆめめ努力を継続している人たちがいます。これからの東北の地域作りを考えると、このような人たちを一人でも多く見出し、その知恵や努力を効果的に結びつけ、新たな価値を生み出すようなプロジェクトを推進する人材が必要なのではないのでしょうか。

東北学院大学では、自分の事業や仕事に取り組むだけではなく、地域を継続的に発展させたいと願い行動しようとする人や様々な地域の資源を結びつけ、新しい価値を生み出す人を私たちは「地域コーディネーター」と呼ぶことにしました。そのような人たちが育つための環境やプログラムを作るため、すでにコーディネーターとして活躍されている方々をゲストとしてお招きし、地域コーディネーターに必要な知識や考え方、そして行動の仕方、心の持ち方などについて参加者の皆さんと一緒に議論したいと思い、「地域コーディネーター養成プログラム開発研究会」を開催することとしました。

「自分たちの街をよくしたい！」とお考えの皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成27年3月26日(木) 16:00~19:00

場所 東北学院大学土樋キャンパス 5号館第1・2会議室

### ゲスト



本間 照雄さん

(宮城県社会福祉協議会 復興支援福祉アドバイザー)

宮城県庁の保健福祉行政に長く携わり、震災発生時より、南三陸町に行政ボランティアとして関わる。以後3年間、町の復興施策の礎を築く。宮城県サポートセンター支援事務所のアドバイザーとして、福祉人材育成の制度設計にも関わっている。

真壁 さおりさん

(みやぎ連携復興センター 事務局次長)

高校卒業後米国に留学。介護、生活相談の仕事を経て2002年(特活)せんだい・みやぎNPOセンター入社。2011年9月からみやぎ連携復興センターに勤務。市民活動団体、NPOの運営支援、行政、企業との協働の現場に長く携わっている。



押切 真千亜氏さん

(NPO法人ETIC 震災復興リーダー支援プロジェクトコーディネーター)

大学総合政策学部卒業。青年海外協力隊(村落開発普及員)を経て、JICAにて国際協力の仕事に従事。2012年10月から復興に取り組むリーダーを支援する「右腕プロジェクト」のコーディネーターを行っている。